

## 2022 年度 ヒグマ活動期の運用結果について

## 1. ツアー運用結果

- ヒグマ活動期中のツアー催行数は 1,568 組 (前年比 136%、2019 年比 83%)、ツアー参加者数は 8,943 名 (前年比 148%、2019 年比 63%) であった。
- 大ループの参加者数は 7,460 人 (前年比 137%、2019 年比 61%)、小ループの参加者数は 1,483 人 (前年比 240%、2019 年比 72%) であった。
- 今期のツアーに参加した 外国人は 79 人と全体参加者数の約 0.9% であった。  
※2019 年度 (コロナ渦前) は全体の約 25% を外国人参加者が占めていた。
- 従来、当日受付限定で受け入れていた 小ループツアーに事前予約制を導入。今期の小ループ (既設枠) の事前予約者数は 611 人、当日受付者数は 789 人 で、事前予約率は全体の 44% であった。なお、ガイド協議会による当日受付サービスについても、引き続き実施している。
- 今年度より、多様なニーズ (高齢者、子供連れ、プライベートツアー等) にも対応できる小ループツアーの増枠を目指し、試行枠を設けてツアーを実施。今年度は 13 組 83 人 の参加実績。参加者にはアンケートを配布し、4 件の回答があった (参考資料 1 参照)。試行枠の運用は来年度も実施予定。

## 2. その他

- ツアー中の軽微なトラブルは 3 件発生。(5/29、6/12、7/15)

日付	トラブル概要	対応
5/29	ツアー中、参加者が便意を催したため、トイレキットを渡し、ツアー班前方で用を足すよう指示したが、同参加者が戻って来なかった。	同行者に携帯電話で連絡を取らせたところ、すでに高架木道を退出していることが判明。 ※本部へ即時報告がなく、帰着後も本部にトラブルの共有がなかったこと等について、後日、事務局より聞き取り及び嚴重注意をおこなった。
6/12	雨天での散策中、J 地点付近よりツアー参加者が寒気を訴えた。	N 地点で軽微なトラブルとして当該ツアーのみ中止。高架木道から退出した。
7/15	E 地点手前でツアー参加者が木道から足を踏み外し、しばらく歩行を続けたが、G 地点付近で自力歩行不可となった。	継続不可と判断し当該ツアーを中止。同行者に補助してもらいながら、FH まで帰着。所属事業所から応援が駆け付け、宿泊先まで送迎。